



SUNTORY HALL

日本音楽財団  
NIPPON MUSIC FOUNDATION

NEWS RELEASE

2025 年 5 月 (No.sh0460)

## ストラディヴァリウス・コンサート 2025



ティモシー・チューイ  
©Den Sweeney



上野通明  
©Seiji Okumiya



須関裕子  
©Sho Yamada

### 300 年を超える歴史的名器ストラディヴァリウスと 国内外で活躍する若手音楽家による珠玉の室内楽

サントリーホールと日本音楽財団は、「ストラディヴァリウス・コンサート 2025」を 2025 年 9 月 18 日(木)に、サントリーホール ブルーローズ (小ホール) で開催します。

日本音楽財団よりストラディヴァリウスを貸与されている世界的な演奏家が出演する**ストラディヴァリウス・コンサート** (英文表記: Encounter with Stradivari) は1998年から始まり、サントリーホールでは10挺以上のストラディヴァリウスと演奏家が一堂に会する大規模な演奏会を2008年(日本音楽財団創立35周年記念)、2012年、2016年に開催し、2022年には世界に6組のみ存在するストラディヴァリウスの弦楽四重奏セットの一つである「パガニーニ・クアルテット」で、ゴルトムント・クアルテットが日本で初めて演奏会を行いました。

今回は、北米の名門音楽院で研鑽を積み、欧州の名立たるコンクールで上位入賞を果たし、16歳でデビュー以来、数々の著名なオーケストラや世界を代表するソリストとも共演する**ティモシー・チューイ(ヴァイオリン)**が**1709年製ヴァイオリン「エングルマン」**を携えて登場します。同じく、海外の主要コンクールで上位入賞し、国内外のオーケストラと共演、ヴェルビエラ・フォル・ジュルネなどの音楽祭でも活躍の場を広げる**上野通明(チェロ)**が、**1730年製チェロ「フォイアマン」**と登場します。**ピアノ**は、ソリストとして多くのオーケストラとの共演や、リサイタルで活躍するだけでなく、桐朋学園大学で教鞭を執るなど次世代育成にも携わる**須関裕子**が務め、ストラディヴァリウスの艶やかな音色とともに、華麗な演奏を披露します。

今年は、東京公演のほか、神戸 (9月13日 (土) 神戸文化ホール 中ホール) と山形 (9月15日 (月・祝) 山形テルサ テルサホール) での公演が行われます。なお、神戸、山形、東京公演のチケット売上金の全ては、それぞれ、公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団(神戸公演)、一般財団法人山形市都市振興公社(山形公演)、公益財団法人サントリー芸術財団サントリーホール(東京公演)の行う公益事業に使用されます。

[写真・資料のご請求、ご取材・お問合せ]

サントリーホール 広報部 TEL 03-3505-1002 FAX 03-3505-1007 [suntory.jp/HALL/](http://suntory.jp/HALL/)

公益財団法人 日本音楽財団 TEL 03-6229-5566 FAX 03-6229-5570 <https://www.nmf.or.jp/>

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日を除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB [suntoryhall.pia.jp](http://suntoryhall.pia.jp)

ストラディヴァリウス・コンサート 2025  
Encounter with Stradivari 2025

【日時】 2025 年 9 月 18 日（木）19:00 開演（18:30 開場）  
Thursday, September 18, 2025 at 19:00 (Doors open 18:30)

【会場】 サントリーホール ブルーローズ（小ホール） Suntory Hall, Blue Rose (Small Hall)

【出演／使用楽器】

ヴァイオリン：ティモシー・チューイ Timothy Chooi, Violin 1709 年製ヴァイオリン「エングルマン」  
チェロ：上野通明 Michiaki Ueno, Cello 1730 年製チェロ「フォイアマン」  
ピアノ：須関裕子 Hiroko Suseki, Piano

【曲目】

ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第 3 番 イ長調 作品 69  
Ludwig van Beethoven: Cello Sonata No. 3 in A Major, Op. 69  
グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ第 3 番 ハ短調 作品 45  
Edvard Grieg: Violin Sonata No. 3 in C Minor, Op. 45  
メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第 2 番 ハ短調 作品 66  
Felix Mendelssohn: Piano Trio No. 2 in C Minor, Op. 66

【主催】 公益財団法人 日本音楽財団／サントリーホール

【助成】 公益財団法人 日本財団

【チケット料金】 全席指定 指定席 5,500 円 サイドビュー席 4,000 円 U25 席 1,000 円  
Reserved Seating ¥5,500 ¥4,000 (Stage Side) ¥1,000 (U25)

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売：5 月 16 日（金）10 時～22 日（木）  
※先行期間中は窓口での販売はございません。  
一般発売：5 月 23 日（金）10 時～

【チケット取り扱い】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB [suntoryhall.pia.jp](https://suntoryhall.pia.jp)（登録料・会費無料、座席選択可能）  
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00 休館日を除く）  
サントリーホールチケットセンター窓口（10:00～18:00、休館日を除く）  
※18:00 以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業いたします。  
チケットぴあ [t.pia.jp](https://t.pia.jp)  
イープラス [eplus.jp](https://eplus.jp)

※内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。最新情報はホームページでお知らせ  
します。[suntory.jp/HALL/](https://suntory.jp/HALL/)  
※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

## 他都市公演

神戸公演 9月13日(土) 15:00 開演 神戸文化ホール 中ホール

山形公演 9月15日(月・祝) 15:00 開演 山形テルサ テルサホール

## 【プロフィール】

### ■ヴァイオリン：ティモシー・チューイ Timothy Chooi, Violin

カナダ生まれ。カーティス音楽院でアイダ・カヴァフィアンとパメラ・フランクに、ジュリアード音楽院ディプロマ・コースでキャサリン・チョーに、クロンベルク・アカデミーでクリスティアン・テツラフに師事した。2018年ヨーゼフ・ヨアヒム国際ヴァイオリン・コンクール優勝、2019年エリザベート王妃国際音楽コンクール第2位受賞を機に国際的な評価を得た。スイスのヴェルビエ音楽祭で、初のヴァイオリニストとして、またカナダ人として「イヴ・パテルノ賞」を受賞した。16歳でモントリオール響との共演でデビュー。以来、ベルリン・ドイツ響、ベルギー国立管、ロイヤル・フィル、トロント響、EUユース管、ウィーン・コンツェルト・フェライン等のオーケストラや、アンネ=ゾフィー・ムター、ピンカス・ズーカーマン、ラン・ラン等著名な演奏家と共演している。日本音楽財団保有ストラディヴァリウス1709年製ヴァイオリン「エングルマン」を使用。

### ■チェロ：上野通明 Michiaki Ueno, Cello

パラグアイで生まれ、幼少期をスペインで過ごす。イニャキ・エチェパレ、毛利伯郎、ピーター・ウィスペルウェイに師事し、ベルギーのエリザベート王妃音楽院でゲイリー・ホフマン、イェルーン・ロイリンクの下、アーティスト・イン・レジデンスを務める。2009年第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール優勝、2021年第75回ジュネーヴ国際音楽コンクール第1位、併せてヤング・オーディエンス賞を含む3つの特別賞を受賞。ほかに2024年ボン・ベートーヴェン音楽祭でベートーヴェン・リング賞を受賞。以来スイス・ロマンド管、ワルシャワ国立フィル、KBS響、NHK響、読売日響のソリストとして出演、マルタ・アルゲリッチ、ミーシャ・マイスキー、ジャン=ギヤン・ケラス、オーギュスタン・デュメイら名手と共演。ヴェルビエ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ等から招かれている。日本音楽財団保有ストラディヴァリウス1730年製チェロ「フォイアマン」を使用。

### ■ピアノ：須関裕子 Hiroko Suseki, Piano

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学研究科を首席修了。これまでにピアノを寺西昭子、ミハイル・ヴォスクレセンスキーの各氏に師事。野平一郎氏プロデュース「ピアノ伴奏法講座」修了。16歳で第2回チェルニー=ステファンスカ国際ピアノコンクール第1位。第18回園田高弘賞ピアノコンクール第3位。第16回宝塚バガ音楽コンクール第1位。第3回国際室内楽アカデミー(ドイツ)にてグランプリを受賞。第1回ベヒシュタイン室内楽コンクール第2位。ソリストとして、多くのオーケストラと協奏曲を共演。ポーランド各地でリサイタルを行う。アンサンブル奏者として、堤剛氏をはじめ国内外の多くの演奏家の信望も厚く、リサイタルやCD等で共演している。CD「La Campanella」をリリース。NHK-BS「クラシック倶楽部」、NHK-FM等に出演。桐朋女子高等学校および桐朋学園大学非常勤講師(ナンバリズム)。桐朋学園大学音楽学部管楽器・打楽器・ハープ部会嘱託演奏員(ピアノ伴奏)。